

平成 26 年 7 月 24 日

資 源 エ ネ ル ギ ー 庁

今夏の節電・省エネキャンペーンへのご協力をお願いします ～節電・省エネ行動を促進するためのプラットフォームを創設～

政府は、今夏の電力需給の見通しが特に厳しい中部及び西日本を中心に、「節電・省エネキャンペーン」を実施するとともに、発電所の計画外停止を最大限回避するための「火力発電所の総点検」等の対策を講じて供給力の確保に努めています。

加えて、このたび「スマートライフジャパン推進フォーラム※」と連携して、①一般消費者の節電・省エネ行動を促進する事業者の取組、②事業者内の積極的な節電・省エネの取組を募集し、紹介するサイトを新たに創設します。

政府は、2014 年度夏季の厳しい電力需給見通しを受け、特に需給が厳しい中部及び西日本を中心に、「節電・省エネキャンペーン」を実施するとともに、発電所の計画外停止を最大限回避するための「火力発電所の総点検」等の対策を講じて供給力の確保に努めています。

しかしながら、8 月を迎えるにあたり、気温の上昇により需要が増大することが見込まれる一方、火力発電所をフル稼働しているために計画外停止により供給力が低下する可能性があります。夏季の安定的な電力需給のためには、供給サイドの対策のみならず、需要サイドの取組も重要であり、特に電力需要がピークを迎える 13 時から 16 時までを中心に、皆様のご協力が欠かせません。

そのため、この度、現在実施中の「節電・省エネキャンペーン」を強化すべく、「スマートライフジャパン推進フォーラム」と連携した新しい取組を実施することとしました。具体的には、本日より、①一般消費者の節電・省エネ行動を促進する事業者の取組、②事業者内の積極的な節電・省エネの取組 を募集し、紹介するサイト（スマートライフ推進プラットフォーム <http://www.smart-life-japan.jp/cp/>）を新たに創設します。このサイトを通じて、一般消費者や事業者のより一層の節電・省エネ行動を促進します（応募のあった各事業者の取組の紹介は 8 月 1 日（夏の省エネ総点検の日）から開始）。

新しいアイデアや技術を用いた積極的な取組を実施している、又は、予定している事業者の方々の応募をお願いいたします。

※スマートライフジャパン推進フォーラム：エネルギーを効率的に、かつ、上手に利用する「スマートライフ」の実現を目的として、民間主導で設立された団体。家電

メーカー、販売店、消費者団体、自治体等により構成されている。

(本発表資料のお問い合わせ先)

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

省エネルギー対策課長 辻本

担当者: 長町、一戸

電 話: 03-3501-1511(代表)内線 4541

03-3501-9726(直通)

資源エネルギー庁 電力・ガス事業部

電力需給・流通政策室長 井上

担当者: 松田、立石

電 話: 03-3501-1511(代表)内線 4761

03-3501-2503(直通)

- メーカー、販売店等の事業者から、一般消費者の節電・省エネアクションにつながるような参加型のキャンペーンを募集し、事業者のサイトと相互にリンクさせるプラットフォームを創設。
- プラットフォームを通じて、一般消費者のより一層の節電・省エネ意識及びアクションを促進させ、事業者・一般消費者双方の節電や省エネに対する関心や取組意識を醸成する、自立的、継続的な節電習慣を実現するための仕組みを整備。

資源エネルギー庁

節電の要請・協力をお願い

一般消費者

- ・事業者による参加型節電キャンペーン等紹介・誘導
- ・今夏の節電喚起
- ・省エネ製品の紹介
- ・節電キャンペーンに参加

 スマートライフジャパン
キャンペーンサイト
 

 A社
自社の
節電取り組み紹介

 B社
省エネ製品
販売フェア

 C社
ピーク時間帯に利用できる
スポットの情報提供

 D社
省エネ製品紹介
キャンペーン

 E社
自社製品を使った
省エネ生活提案

企業連携キャンペーン

 B社
トップランナー製品
紹介・モニター募集

 C社
省エネ住宅建材
紹介・モニター募集

 D社
エネマネ製品
紹介・モニター募集

 E社
節電ポイントの提供

- 独自の節電・省エネ関連キャンペーンを集約し、各社サイトと相互にリンク
- 優秀企業等への表彰

スマートライフジャパン推進フォーラムについて

 はじめよう、
省エネ×創エネ×蓄エネ！


エネルギーを効率的に、上手に利用
する「スマートライフ」の実現を目的と
して、民間主導で設立された団体。家
電メーカー、販売店、消費者団体、自
治体等により構成されている。



設立総会での模様(2013年7月18日)

活動内容

- (1)スマートライフの普及促進のための事業活動を計画
- (2)キャンペーンのロゴ及び統一標語の制定並びに運用
- (3)スマートライフの広報及びイベントの実施
- (4)スマートライフに関する情報収集と提供
- (5)スマートライフ関連市場拡大へ向けたロードマップの策定
- (6)ロードマップの実現に向けた活動内容の策定と実施

スマートライフジャパン推進フォーラム
参加団体

一般社団法人 家電製品協会
一般社団法人 日本電機工業会
一般社団法人 電子情報技術産業協会
一般社団法人 日本冷凍空調工業会
一般社団法人 日本照明工業会
全国電機商業組合連合会
大手流通懇談会
公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
一般社団法人 太陽光発電協会
一般社団法人 電池工業会
など約240の企業・団体で構成されています。

会 員	
販売事業者	121
製造事業者	41
消費者団体	2
設計・施工業者	15
印刷・出版・広告事業者・マスコミ	11
自治体	6
その他団体	30
その他事業者	14
総 計	240